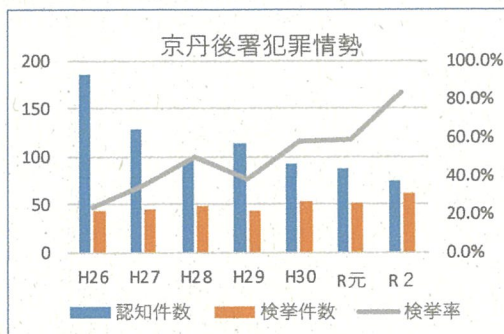


京丹後署管内の7月末の犯罪情勢等について

犯罪発生が減少、犯罪検挙は増加 犯罪検挙に強い京丹後署

京丹後署管内の令和2年7月末における犯罪発生（刑法犯認知）件数は、74件と前年同期に比べ13件（14.9%）減少する一方、検挙件数は、62件と前年に比べ11件（21.5%）増加し、犯罪検挙率83.8%（府下平均41.9%）となっています。



京丹後署では、コロナ禍にあって日々の感染防止対策を講じつつ市民の皆さんから頂いたご意見等を下に、重点的なパトロールや交通取締りを強化しながら、交番、駐在所が発行するミニ広報紙や交番速報等を活用し、市民生活の安全安心に有効な情報を発信するなど、犯罪抑止活動を強化しています。

その一方で、発生した犯罪に対しては、パトカーなどが直ちに現場に赴き市民への危害を防止しつつ本署各課の捜査員が連携して防犯カメラ映像等の捜査を実施し、早期に犯人を検挙することで、府下でトップクラスの犯罪検挙率を維持するなど、市民の安全安心を守る活動を強力に推進しています。

その他、市民の皆さんからのご意見を下に活動している主な取組をご紹介します。

コロナ禍での詐欺被害防止は、これ

Q コロナ禍での詐欺被害防止の取組と市民の皆さんが注意すべきことは？

A コロナ禍にあって、交番や駐在所が発行するミニ広報紙等のほか、緊急を要する場合は、防災無線などを利用して被害の防止を呼び掛けています。

今、注意して欲しいコロナ禍を悪用した詐欺被害の手口は、

- 料金未払いのメールが届き、民事裁判になると言って金銭を請求
- ウイルスに感染したとの画面になりウイルス除去名目で金銭を請求

いずれもコンビニ等で販売しているウェブマネーでの支払いを求める手口が多いので、絶対に信用したり、お金を支払ってはいけません。



夏場の車上ねらいの被害ゼロ、油断せずに

Q 夏場の被害防止の取組とこれから市民の皆さんが注意すべきことは？

A 7月からの海開きに合わせて京丹後防犯協会の御協力で『車内はからっぽです!!』と印刷された『うちわ』を作り、海水浴場等の駐車場で関係者の方々に配布をお願いしました。その結果、被害はゼロでした。皆さんも車を離れる時は必ず施錠しましょう。また、留守にされたり夜には自宅の鍵を必ず掛けましょう。絶対にね！

Q その他に注意すべきことは？

A これから田畑の枯れ草を焼却する野焼きが増えてきます。時には付近に燃え移り消防車が出動する事態もありました。不要な物を勝手に焼却する行為は犯罪として処罰されることも！

